

ICTを活用した安全技術「ICT安全」の事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No
A-30

■技術名称	
工事用車両運行管理システム「バスマップ」 NETIS番号【OS-160016-VE】	
■基本情報	
発注者	
会社名	
工種（大項目）	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他（ ）
工種（小項目）	工事用車両の運行管理
仕様	発注者指定 / 受注者独自
採用事由	①ICT対象工事 ②技術提案 ③自主導入 ④創意工夫 ⑤その他（ ）
採用目的	災害防止 / 危険有害要因の低減 / メンタルヘルス・作業環境の改善 / その他（ ）
■実施内容詳細（危険事例や想定だけの場合は本欄の記入は不用。）	
対象数量	国内現場多数
活用ICT	無人化・省人化 / 人・行動センサー / 機械センシング / その他能力支援（ ）
システム業者	アカサカテック
導入効果・検証 （1）	弊社手代森トンネル等で多数現場で導入済 弊社九州支店内トンネル施工現場にてドライブレコーダ機能追加仕様 を運用予定
導入効果・検証 （2）	
導入効果・検証 （3）	

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■参考図・写真	
<p>The image shows a diagram titled '情報化施工を推進!' (Promoting Information Construction) with various components like 'クラウドデータセンター', 'インターネット', '現場事務所', '無線LAN', 'GPS', and 'スマートフォン'. Below it is a screenshot of the 'VAS Map' software interface, which displays a map with vehicle icons, speed alerts like '速度超過です!' (Speed limit exceeded!), and a data table for vehicle information.</p>	
■欲しい安全機能、改善したい機能	
<p>工事用車両に設置される機器の、一層のユニット化と小型化が望まれる Docomo通信エリア、GPS受信可能エリア双方をクリアする場所での使用が前提</p>	
■課題・要望事項	
<p>公衆道路等の第三者と接近する箇所でのシステムの同期（例：狭隘な山道等で、第三者運転による対向車のカーナビに接近する工事用車両が自動的に表示され、第三者の運転手に注意を促す何らかのアクションが取られるようになれば最適）</p>	